

教科名	家庭	科目名	子どもの発達と保育 (2単位)	選択相手科目	生涯スポーツ 英語表現Ⅰ 経済活動と法
使用教科書	子どもの発達と保育 (実教出版)		副教材	子どもの発達と保育ワークノート (実教出版)	

### 1 科目のねらい(目標)

この科目は、乳幼児の発達の特徴、乳幼児の生活と保育についての基礎的な知識や技術を学ぶ科目です。授業では技術実習を取り入れるなど実践的な学習を行います。

### 2 科目・授業の内容と進め方

- 1 乳幼児の発育・発達について理解し、乳幼児の生活と保育についての基礎知識や技術を身に付けることができます。
- 2 保育人形を用いた実習や手作り玩具製作をとおして具体的・実践的に乳幼児の発達や生活について学ぶことができます。
- 3 この学習を通して乳幼児への愛着が育ち、命の大切さ、どのようにしたらいきいき成長できるかについても考えることができるようになります。
- 4 将来、親となったときの育児に対する意欲が育ちます。

### 3 学習の方法

座学だけでなく実習が多い科目であり、特に主体的・積極的な学習態度で取り組むことが大切です。また、ワークプリントや実習作品の成果、提出期限、実習に取り組む態度や製作過程なども大切な学習課題です。

### 4 課題・補習について

- ・学習ノートやプリント、演習課題の点検を毎時間行います。
- ・実習については、作品の成果だけでなく、実習中の態度も大切です。

情報処理科・経営管理科 3年A・B・C・D組選択者

教科名	家庭	科目名	子どもの発達と保育（2単位）
-----	----	-----	----------------

5 年間の学習計画

月	単元名	学習内容	評価方法 (課題等)
4	第1章 子どもの発達の特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の発達に関心をもち、人間の発達を培う大事な時期である乳幼児期の意義・保育環境の大切さ・発達観について理解する。</li> </ul>	授業態度 学習ノート 実技演習点 提出物
5	1節 発達と乳幼児期の意義 2節 発達と保育環境 3節 児童館と発達観		
6	第2章 子どもの発達の過程		
7	1 子どもの発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児の身体の発育の特徴について詳しく知り、子どもの成長に関心を深めることができる。</li> </ul>	前期中間考査  前期期末考査
8	2 子どもの精神発達 3 人間関係の発達		
9	第3章 子どもの生活		
10	1 生活と養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの生活と食事・衣生活と健康について理解できる。</li> <li>・幼児のおやつと工夫点を考えることができる。</li> <li>・子どもの遊びと成長のつながりを理解できる。</li> <li>・保育者が子どもを取り巻く状況をどのように理解することが大切なのか考えることができる。</li> </ul>	授業態度 実技演習点 提出物
11	2 子どもの遊び 3 生活習慣の形成 4 健康管理と事故防止		
12	第4章 子どもの保育		
1	1 保育の意義と重要性 2 家庭保育と集団保育 3 保育の方法		
2	第5章 子どもの福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉の理念や法律について理解できる。</li> <li>・家庭の力とともに社会的な支援が必要とされている背景を考えることができる。</li> </ul>	学年末考査
	1 子どもの福祉 2 子育て支援		
	学習のまとめと評価		